注３ **大学番号：私２５１**

認可

［平成30年度設置］

計画の区分： 学部の設置

注１

甲南女子大学　医療栄養学部　医療栄養学科

注２

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人甲南女子学園
平成３０年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　医療栄養学部事務課

職名・氏名　　課長代理　丸山（マルヤマ）　幸子（サチコ）

電話番号　078-414-7108

（夜間）　078-414-7108

ＦＡＸ　078-431-0364

ｅ－mail　nutr@konan-wu.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（◇◇学部（平成◇◇年度より学部名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については，平成３０年３月２６日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医療栄養学部

＜医療栄養学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２

４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３

５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４

６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２８

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人甲南女子学園

（２）大　学　名

甲南女子大学

（３）大学の位置

〒658-0001
兵庫県神戸市東灘区森北町６丁目２番23号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	ナカウチ　ヒトシ 中内　仁 （平成26年７月）	－	―
学　　長	モリタ　カツアキ 森田　勝昭 （平成28年７月）	－	―
学 部 長	ウサミ　マコト 宇佐美　眞 （平成30年４月）	－	―
学科長等	テラオ　ジュンジ 寺尾　純二 （平成30年４月）	－	―

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
医療栄養学部 医療栄養学科 学士 （医療栄養学）	家政関係	年 4	人 80	年次 人 －	人 320	

（注）・　定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ　入学定員	人 （　） ［　］	人	人 （　） ［　］	人	人 （　） ［　］	人	人 80 （－） ［－］	人	1.01倍	
志願者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	499 （－） ［－］	（－） ［－］		
受験者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	487 （－） ［－］	（－） ［－］		
合格者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	222 （－） ［－］	（－） ［－］		
Ｂ　入学者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	81 （－） ［－］	（－） ［－］		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ							1.01			

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　［　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	81 [－] (－)	－ [－] (－)	
２年次			[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	
３年次					[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	[　] (　)	
４年次							[　] (　)	[　] (　)	
計	[　] (　)		[　] (　)		[　] (　)		81 [－] (－)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数のうち留学生数	主な退学理由
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	81 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	81 人	0 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}}\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{81} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜医療栄養学部　医療栄養学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	基礎科目	大学科目	大学を知るＡ	1前		1							兼1
			大学を知るＢ	1･2後		1							兼1
		基礎スキル科目	アカデミックスキルズ	1前･後		2							兼1
			グループ討論トレーニング	1･2･3･4前･後		2							兼1
			思考力トレーニング	2前･後		2							兼1
			日本語リテラシーⅠ	1前		2							兼1
			日本語リテラシーⅡ	1後		2							兼1
	教養科目	人文科学科目	哲学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			倫理学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			宗教学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			文学入門	1･2･3･4前		2							兼1
			日本文学史概説	1･2･3･4後		2							兼1
			日本文化史Ａ	1･2･3･4前		2							兼1
			日本文化史Ｂ	1･2･3･4後		2							兼1
			言語学入門	1･2･3･4前		2							兼1
			社会言語学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			心理学概論Ａ	1･2･3･4後		2							兼1
			心理学概論Ｂ	1･2･3･4前		2							兼1
			美術史概説Ａ	2･3･4前		2							兼1
			美術史概説Ｂ	2･3･4後		2							兼1
			民俗学概論Ａ	2･3･4前		2							兼1
			民俗学概論Ｂ	2･3･4後		2							兼1
			考古学概論Ａ	2･3･4前		2							兼1
			考古学概論Ｂ	2･3･4後		2							兼1
			日本史概説Ⅰ	2･3･4前		2							兼1
			日本史概説Ⅱ	2･3･4後		2							兼1
		社会科学科目	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
			法学概論Ａ	1･2･3･4前		2							兼1
			法学概論Ｂ	1･2･3･4後		2							兼1
			経済学概論	1･2･3･4前		2							兼1
			社会学概論	1･2･3･4前		2							兼1
			生活環境学概論	1･2･3･4前		2							兼1
			メディア表現入門	1･2･3･4前		2							兼1
			ボランティア論	1･2･3･4前		2							兼1
			文化人類学入門	1･2･3･4後		2							兼1
		自然科学科目	生物学の基礎	1･2･3･4前		2				2			
			化学の基礎	1･2･3･4前		2			1	1			
			生化学の基礎	1･2･3･4前		2							兼1
			物理学の基礎	1･2･3･4前		2							兼1
			数学の基礎	1･2･3･4前		2							兼1
			生態学入門	1･2･3･4前･後		2							兼1
			生命科学入門	1･2･3･4前･後		2							兼1
			自然環境学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			地球環境論	2･3･4前･後		2							兼1
			自然地理学	2･3･4後		2							兼1
		健康科学科目	看護学の世界	1･2･3･4後		2							兼1
			女性の生涯と健康	1･2･3･4後		2							兼1
			保健概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
			リハビリテーション入門	1･2･3･4前		2							兼1
			健康に生きる	1･2･3･4後		2							兼1
			女性と運動	1･2･3･4後		2							兼1
	総合科目	女性とジェンダー科目	女子学	1･2･3･4前		2							兼1
			女性史	1･2･3･4前		2							兼1
			女性とコミュニケーション	1･2･3･4前		2							兼1
			国際社会とジェンダー	2･3･4後		2							兼1
			女性と社会・仕事	2･3･4後		2							兼1
			女性と身体	2･3･4後		2							兼1
		国際理解科目	ヨーロッパの文化	1･2･3･4前･後		2							
			アジアの文化	1･2･3･4前		2							兼1
			現代ヨーロッパ事情	1･2･3･4後		2							兼1
			現代アジア事情	1･2･3･4前		2							兼1
			海外学習マネジメント	1･2･3･4前･後		2							兼1
			海外演習Ａ	1･2･3･4前･後		2							兼1
			海外演習Ｂ	1･2･3･4前･後		1							兼1

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	基礎科目	大学科目	大学を知るＡ	1前		1							兼1
			大学を知るＢ	1･2後		1							兼1
		基礎スキル科目	アカデミックスキルズ	1前･後		2							兼1
			グループ討論トレーニング	1･2･3･4前･後		2							兼1
			思考力トレーニング	2前･後		2							兼1
			日本語リテラシーⅠ	1前		2							兼1
			日本語リテラシーⅡ	1後		2							兼1
	教養科目	人文科学科目	哲学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			倫理学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			宗教学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			文学入門	1･2･3･4前		2							兼1
			日本文学史概説	1･2･3･4後		2							兼1
			日本文化史Ａ	1･2･3･4前		2							兼1
			日本文化史Ｂ	1･2･3･4後		2							兼1
			言語学入門	1･2･3･4前		2							兼1
			社会言語学入門	1･2･3･4後		2							兼1
			心理学概論Ａ	1･2･3･4後		2							兼1
			心理学概論Ｂ	1･2･3･4前		2							兼1
			美術史概説Ａ	2･3･4前		2							兼1
			美術史概説Ｂ	2･3･4後		2							兼1
			民俗学概論Ａ	2･3･4前		2							兼1
			民俗学概論Ｂ	2･3･4後		2							兼1
			考古学概論Ａ	2･3･4前		2							兼1
			考古学概論Ｂ	2･3･4後		2							兼1
			日本史概説Ⅰ	2･3･4前		2							兼1
			日本史概説Ⅱ	2･3･4後		2							兼1
		社会科学科目	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
			法学概論Ａ	1･2･3･4前		2							兼1
			法学概論Ｂ	1･2･3･4後		2							兼1
			経済学概論	1･2･3･4前		2							兼1
			社会学概論	1･2･3･4前		2							兼1
			生活環境学概論	1･2･3･4前		2							兼1
			メディア表現入門	1･2･3･4前		2							兼1
			ボランティア論	1･2･3･4前		2							兼1
			文化人類学入門	1･2･3･4後		2							兼1
		自然科学科目	生物学の基礎	1･2･3･4前		2				2			
			化学の基礎	1･2･3･4前		2			1	1			
			生化学の基礎	1･2･3･4前		2							兼1
			物理学の基礎	1･2･3･4前・後		2							兼1
			数学の基礎	1･2･3･4前		2							兼1
			生態学入門	1･2･3･4前		2							兼1
			生命科学入門	1･2･3･4前･後		2							兼1
			自然環境学入門	1･2･3･4前		2							兼1
			地球環境論	2･3･4前･後		2							兼1
			自然地理学	2･3･4後		2							兼1
		健康科学科目	看護学の世界	1･2･3･4後		2							兼1
			女性の生涯と健康	1･2･3･4後		2							兼1
			保健概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
			リハビリテーション入門	1･2･3･4前		2							兼1
			健康に生きる	1･2･3･4後		2							兼1
			女性と運動	1･2･3･4後		2							兼1
	総合科目	女性とジェンダー科目	女子学	1･2･3･4前		2							兼1
			女性史	1･2･3･4前		2							兼1
			女性とコミュニケーション	1･2･3･4前		2							兼1
			国際社会とジェンダー	2･3･4後		2							兼1
			女性と社会・仕事	2･3･4後		2							兼1
			女性と身体	2･3･4後		2							兼1
		国際理解科目	ヨーロッパの文化	1･2･3･4後		2							兼1
			アジアの文化	1･2･3･4前		2							兼1
			現代ヨーロッパ事情	1･2･3･4前		2							兼1
			現代アジア事情	1･2･3･4前		2							兼1
			海外学習マネジメント	1･2･3･4前･後		2							兼1
			海外演習Ａ	1･2･3･4前･後		2							兼1
			海外演習Ｂ	1･2･3･4前･後		1							兼1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	総合科目	芸術科目	音楽の基礎	1･2･3･4前･後		2							兼1
			合唱音楽	1･2･3･4後		2							兼1
			音楽鑑賞Ａ	1･2･3･4前		2							兼1
			音楽鑑賞Ｂ	1･2･3･4後		2							兼1
			オルガン音楽（構造）	1･2･3･4前		2							兼1
			オルガン音楽（器楽）	1･2･3･4後		2							兼1
			オルガン音楽実習Ⅰ	1･2･3･4前		1							兼1
			オルガン音楽実習Ⅱ	1･2･3･4後		1							兼1
			日本の文化（茶道）	2･3･4前		2							兼1
			日本の文化（華道）	2･3･4後		2							兼1
		キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1･2･3･4前･後		2							兼1
			キャリアのためのマナー	2･3･4前		2							兼1
			キャリアのための時事問題	2･3･4前･後		2							兼1
	言語・情報科目	言語科目	英語会話Ⅰ	1前	2								兼3
			英語会話Ⅱ	1後	2								兼3
			英語Ⅰ	1前	2								兼3
			英語Ⅱ	1後	2								兼3
			フランス語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			フランス語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
			韓国語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			韓国語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
			中国語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			中国語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
			インドネシア語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			インドネシア語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
		情報科目	情報とコンピュータⅠ	1前	1								兼3
			情報とコンピュータⅡ	1後	1								兼3
			情報メディア実習Ⅰ	2･3･4前		1							兼1
			情報メディア実習Ⅱ	2･3･4後		1							兼1
			ビジネス情報実習	2･3･4前		1							兼1
専門教育科目	健康・スポーツ科目		生涯スポーツの科学	2･3･4前･後		2							兼1
			健康・スポーツ科学実習Ａ	1･2･3･4前		1							兼2
			健康・スポーツ科学実習Ｂ	1･2･3･4後		1							兼2
			健康・スポーツ科学実習Ｃ	1･2･3･4前		1							兼1
			健康・スポーツ科学実習Ｄ	1･2･3･4後		1							兼2
	導入分野		管理栄養士入門	1前	1				1	1			
			基礎ゼミⅠ	1前	1			4	2	1			
			基礎ゼミⅡ	1後	1			4	2	1			
	専門基礎分野	社会・環境と健康	公衆衛生学Ⅰ	1前	2								兼1
			公衆衛生学Ⅱ	1後	2								兼1
			保健医療福祉学	2前	2								兼1
			栄養情報処理学演習	1後	1				1				
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	臨床医学概論	1前	2			1					
			解剖学	1前	2								兼1
			生理学	1後	2								兼1
			生物有機化学	1前	2			1					
			生化学	1後	2			1					
			微生物学	2後	2			1					
			分子生物学	2前	1			1					
			運動生理学	2前	1								兼1
			病理学	2前	1								兼2
			免疫学	2前	1			1					
			薬理学	2前	1								兼1
			解剖学・組織学実習	2前	1						1		兼1
			生理学実習	2後	1						1		兼1
			生化学実験	2前	1			1	1		1		
			微生物学実験	2後	1			1			1		
		食べ物と健康	食品学総論	1前	2			1					
			食品学各論	1後	2			1					
			食品機能科学	2前	2			1	1				
			食品衛生学	2後	2				1				
			調理学	1後	2				1				
			食品学実験Ⅰ	2前	1			1	1		1		
			食品学実験Ⅱ	2後	1			1	1		1		
			食品衛生学実験	2後	1			1	1		1		
			調理学実習Ⅰ	1後	1							2	兼1
			調理学実習Ⅱ	2後	1				1			2	
			応用調理学実習	3前	1				1			2	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	総合科目	芸術科目	音楽の基礎	1･2･3･4前		2							兼1
			合唱音楽	1･2･3･4後		2							兼1
			音楽鑑賞Ａ	1･2･3･4前		2							兼1
			音楽鑑賞Ｂ	1･2･3･4後		2							兼1
			オルガン音楽（構造）	1･2･3･4前		2							兼1
			オルガン音楽（器楽）	1･2･3･4後		2							兼1
			オルガン音楽実習Ⅰ	1･2･3･4前		1							兼1
			オルガン音楽実習Ⅱ	1･2･3･4後		1							兼1
			日本の文化（茶道）	2･3･4前		2							兼1
			日本の文化（華道）	2･3･4後		2							兼1
		キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1･2･3･4前･後		2							兼1
			キャリアのためのマナー	2･3･4前・後		2							兼1
			キャリアのための時事問題	2･3･4前･後		2							兼1
	言語・情報科目	言語科目	英語会話Ⅰ	1前	2								兼3
			英語会話Ⅱ	1後	2								兼3
			英語Ⅰ	1前	2								兼3
			英語Ⅱ	1後	2								兼3
			フランス語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			フランス語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
			韓国語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			韓国語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
			中国語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			中国語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
			インドネシア語Ⅰ	1･2･3･4前		4							兼1
			インドネシア語Ⅱ	1･2･3･4後		4							兼1
		情報科目	情報とコンピュータⅠ	1前	1								兼3
			情報とコンピュータⅡ	1後	1								兼3
			情報メディア実習Ⅰ	2･3･4前		1							兼1
			情報メディア実習Ⅱ	2･3･4後		1							兼1
			ビジネス情報実習	2･3･4前		1							兼1
専門教育科目	健康・スポーツ科目		生涯スポーツの科学	2･3･4前･後		2							兼1
			健康・スポーツ科学実習Ａ	1･2･3･4前		1							兼2
			健康・スポーツ科学実習Ｂ	1･2･3･4後		1							兼2
			健康・スポーツ科学実習Ｃ	1･2･3･4前		1							兼1
			健康・スポーツ科学実習Ｄ	1･2･3･4後		1							兼2
	導入分野		管理栄養士入門	1前	1				1				
			基礎ゼミⅠ	1前	1			4	2				
			基礎ゼミⅡ	1後	1			4	2				
	専門基礎分野	社会・環境と健康	公衆衛生学Ⅰ	1前	2								兼1
			公衆衛生学Ⅱ	1後	2								兼1
			保健医療福祉学	2前	2								兼1
			栄養情報処理学演習	1後	1				1				
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	臨床医学概論	1前	2			1					
			解剖学	1前	2								兼1
			生理学	1後	2								兼1
			生物有機化学	1前	2			1					
			生化学	1後	2			1					
			微生物学	2後	2			1					
			分子生物学	2前	1			1					
			運動生理学	2前	1								兼1
			病理学	2前	1								兼2
			免疫学	2前	1			1					
			薬理学	2前	1								兼1
			解剖学・組織学実習	2前	1						1		兼1
			生理学実習	2後	1						1		兼1
			生化学実験	2前	1			1	1		1		
			微生物学実験	2後	1			1			1		
		食べ物と健康	食品学総論	1前	2			1					
			食品学各論	1後	2			1					
			食品機能科学	2前	2			1	1				
			食品衛生学	2後	2				1				
			調理学	1後	2				1				
			食品学実験Ⅰ	2前	1			1	1		1		
			食品学実験Ⅱ	2後	1			1	1		1		
			食品衛生学実験	2後	1			1	1		1		
			調理学実習Ⅰ	1後	1							2	兼1
			調理学実習Ⅱ	2後	1				1			2	
			応用調理学実習	3前	1				1			2	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	専門分野	基礎栄養学	基礎栄養学	2前	2			1					
			基礎栄養学実験	2後	1			1				1	
		応用栄養学	栄養管理学	2前	2			1					
			ライフステージ栄養学	2後	2			1					
			栄養生理学	3前	2			1					
			応用栄養学実習	3前	1			1			1		
		栄養教育論	栄養教育論	2後	2			1	1				
			栄養教育実践論	3前	2			1	1				
			栄養教育演習	3後	2			1					
			栄養教育実習	3後	1			1	1		1		
		臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2前	2			1		1			
			臨床栄養学Ⅱ	2後	2			1		1			
			臨床栄養学Ⅲ	3前	2			1	1				
			臨床栄養学演習	3後	2			1	1	2			
			病棟栄養管理学	4前	2								兼1
			医療・地域・福祉栄養管理論	4前	2				1	1			
			臨床栄養学実習Ⅰ	3前	1				1	1	1		
			臨床栄養学実習Ⅱ	3後	1				1	1	1		
		公衆栄養学	公衆栄養学	2前	2				1				
			地域栄養活動論	2後	2				1				
			公衆栄養学実習	3前	1				1		1		
		給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2前	2					2			
			給食経営管理論Ⅱ	2後	2					2			
			給食経営管理論実習Ⅰ	3前	1					2		2	
			給食経営管理論実習Ⅱ	3後	1					2		2	
		総合演習	医療栄養学総合演習Ⅰ	3前	1				2	2			
			医療栄養学総合演習Ⅱ	4後	1			4	1	1			
		臨地実習	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	4前・後	1				1				
			臨床栄養学臨地実習Ⅱ	4前・後	1					1			
			臨床栄養学臨地実習Ⅲ	4前・後		1				1			
			公衆栄養学臨地実習	4前・後		1			1				
			給食経営管理論臨地実習	4前・後		1				1			
			給食の運営校外実習	3前・後	1					1			
	発展分野		医療リスクマネジメント	3前	1					1			兼2
			医療倫理	3前	1			1					兼6
			多職種コミュニケーション論	3前	1				1	2			
			チームケア論	4後		1		1		1			兼6
			臨床栄養英語	3後		2							兼1
			病棟栄養管理学実習	4後		1			1				
			医療栄養学特別演習Ⅰ	4前		2		1	2	1			
			医療栄養学特別演習Ⅱ	4後		2		1	2	1			
			卒業研究Ⅰ	4前	2			6	4	1			
			卒業研究Ⅱ	4後	2			6	4	1			
資格取得に関する科目（栄養教諭）		栄養に係る教育に関する科目	学校栄養教育論	3前		2		1					
			学校栄養教育実践法	3後		2		1					
		教職に関する科目	教職論（中高・養・栄）	1後		2							兼1
			教育原理（中高・養・栄）	2前		2							兼2
			教育心理学	2前		2							兼1
			教育制度論（中高・養・栄）	2前		2							兼1
			道徳教育の指導法(中高･養･栄)	2後		2							兼1
			特別活動の指導法(中高･養･栄)	2前		2							兼1
			教育方法論（中高・養・栄）	2後		2							兼1
			生徒指導論	3前		2							兼1
			教育相談（中高・養・栄）	3前		2							兼1
			学校栄養教育実習事前事後指導	4通		1		1					兼1
			学校栄養教育実習	4通		1		1					兼1
			教職実践演習(栄養教諭)	4後		2							兼1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	専門分野	基礎栄養学	基礎栄養学	2前	2			1					
			基礎栄養学実験	2後	1			1				1	
		応用栄養学	栄養管理学	2前	2			1					
			ライフステージ栄養学	2後	2			1					
			栄養生理学	3前	2			1					
			応用栄養学実習	3前	1			1			1		
		栄養教育論	栄養教育論	2後	2			1	1				
			栄養教育実践論	3前	2			1	1				
			栄養教育演習	3後	2			1					
			栄養教育実習	3後	1			1	1		1		
		臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2前	2			1		1			
			臨床栄養学Ⅱ	2後	2			1		1			
			臨床栄養学Ⅲ	3前	2			1	1				
			臨床栄養学演習	3後	2			1	1	2			
			病棟栄養管理学	4前	2								兼1
			医療・地域・福祉栄養管理論	4前	2				1	1			
			臨床栄養学実習Ⅰ	3前	1				1	1	1		
			臨床栄養学実習Ⅱ	3後	1				1	1	1		
		公衆栄養学	公衆栄養学	2前	2				1				
			地域栄養活動論	2後	2				1				
			公衆栄養学実習	3前	1				1		1		
		給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2前	2					2			
			給食経営管理論Ⅱ	2後	2					2			
			給食経営管理論実習Ⅰ	3前	1					2		2	
			給食経営管理論実習Ⅱ	3後	1					2		2	
		総合演習	医療栄養学総合演習Ⅰ	3前	1				2	2			
			医療栄養学総合演習Ⅱ	4後	1			4	1	1			
		臨地実習	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	4前・後	1				1				
			臨床栄養学臨地実習Ⅱ	4前・後	1					1			
			臨床栄養学臨地実習Ⅲ	4前・後		1				1			
			公衆栄養学臨地実習	4前・後		1			1				
			給食経営管理論臨地実習	4前・後		1				1			
			給食の運営校外実習	3前・後	1					1			
	発展分野		医療リスクマネジメント	3前	1					1			**兼1**
			医療倫理	3前	1			1					兼6
			多職種コミュニケーション論	3前	1				1	2			
			チームケア論	4後		1		1		1			兼6
			臨床栄養英語	3後		2							兼1
			病棟栄養管理学実習	4後		1			1				
			医療栄養学特別演習Ⅰ	4前		2		1	2	1			
			医療栄養学特別演習Ⅱ	4後		2		1	2	1			
			卒業研究Ⅰ	4前	2			6	4	1			
			卒業研究Ⅱ	4後	2			6	4	1			
資格取得に関する科目（栄養教諭）		栄養に係る教育に関する科目	学校栄養教育論	3前		2		1					
			学校栄養教育実践法	3後		2		1					
		教職に関する科目	教職論（中高・養・栄）	1後		2							兼1
			教育原理（中高・養・栄）	2前		2							兼2
			教育心理学	2前		2							兼1
			教育制度論（中高・養・栄）	2前		2							兼1
			道徳教育の指導法(中高･養･栄)	2後		2							兼1
			特別活動の指導法(中高･養･栄)	2前		2							兼1
			教育方法論（中高・養・栄）	2後		2							兼1
			生徒指導論	3前		2							兼1
			教育相談（中高・養・栄）	3前		2							兼1
			学校栄養教育実習事前事後指導	4通		1		1					兼1
			学校栄養教育実習	4通		1		1					兼1
			教職実践演習(栄養教諭)	4後		2							兼1

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成３０年度】

・講師就任（１名）遅延の理由により、「管理栄養士入門」の専任教員の配置を「准教授１」、「講師１」から「准教授１」に変更。
・同講師就任（1名）遅延の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」の専任教員の配置を「教授４」「准教授２」「講師１」から「教授４」「准教授２」へ変更。
・学生の履修選択の向上を図るため、「物理学の基礎」の配当年次を「1・2・3・4前」から、「1・2・3・4前・後」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み、「生態学入門」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み、「自然環境学入門」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み、「ヨーロッパの文化」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み、「現代ヨーロッパ事情」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・学生の履修動向に鑑み、「音楽の基礎」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」へ変更。
・学生の履修選択の向上を図るため、「キャリアのためのマナー」の配当年次を「2・3・4前」から、「2・3・4前・後」へ変更。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
74 科目	115 科目	0 科目	189 科目	74 科目 [0]	115 科目 [0]	0 科目 [0]	189 科目 [0]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を
記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{100} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
（1）校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 校地敷地：近隣住宅との共有地を除外(30) 運動場用地：地積更正により1㎡増加(30)
	校舎敷地	49,210 ~~49,394㎡~~	0㎡	0㎡	49,210 ~~49,394㎡~~	
	運動場用地	28,839 ~~28,838㎡~~	0㎡	0㎡	28,839 ~~28,838㎡~~	
	小計	78,049 ~~78,232㎡~~	0㎡	0㎡	78,049 ~~78,232㎡~~	
	その他	9,250㎡	0㎡	0㎡	9,250㎡	
	合計	87,299 ~~87,482㎡~~	0㎡	0㎡	87,299 ~~87,482㎡~~	
（2）校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 校舎(専用)：申請時が建築面積で記載されており、登記面積に修正(30)
		54,877 ~~55,701㎡~~ (54,877 ~~55,701㎡~~)	0㎡ (　0㎡)	0㎡ (　0㎡)	54,877 ~~55,701㎡~~ (54,877 ~~55,701㎡~~)	

（3）教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	57 ~~55室~~	33 ~~34室~~	71室	6室 （補助職員　2人）	4室 （補助職員　1人）	大学全体 教室等：演習室1室を分割し2つの講義室としたため(30)

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	医療栄養学部　医療栄養学科	17室	

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕 冊	学術雑誌〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	医療栄養学部 医療栄養学科	37,241〔3,736〕 ~~36,868〔3,609〕~~ (37,241〔3,736〕) ~~(36,868〔3,609〕)~~	87〔24〕 ~~84〔32〕~~ (87〔24〕) ~~(84〔32〕)~~	1,982〔730〕 ~~138〔120〕~~ (1,982〔730〕) ~~(138〔120〕)~~	6,586 ~~5,951~~ (6,586) ~~(5,951)~~	31,648 ~~26,323~~ (31,648) ~~(26,323)~~	135 ~~130~~ (135) ~~(130)~~	大学全体の共用分 図書~~475,480〔180,160〕~~ 495,094〔182,711〕 雑誌~~1,278〔170〕~~ 5,625〔1,097〕 電子ジャーナル~~29,268〔44,308〕~~ 44,308（41,804） 大学所有の視聴覚資料、機械・器具、標本購入の為(30) 学部の図書・学術雑誌 貴重書の追加購入及び、購入内容変更の為(30)
	計	37,241〔3,736〕 ~~36,868〔3,609〕~~ (37,241〔3,736〕) ~~(36,868〔3,609〕)~~	87〔24〕 ~~84〔32〕~~ 87〔24〕 ~~(84〔32〕)~~	1,982〔730〕 ~~138〔120〕~~ 1,982〔730〕 ~~(138〔120〕)~~	6,586 ~~5,951~~ (6,586) ~~(5,951)~~	31,648 ~~26,323~~ (31,648) ~~(26,323)~~	135 ~~130~~ (135) ~~(130)~~	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	6,176㎡	450席	770,000冊	

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		備考
	1,934㎡	ﾃﾆｽｺｰﾄ2面　ｱｰﾁｪﾘｰ場	和弓場　ｺﾞﾙﾌ練習場	

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	備考
経費の見積り	教員１人当り研究費等	420千円	420千円	図書購入費	9,239千円 ~~9,162千円~~	2,900千円	4,100千円	図書：貴重書の追加購入等(30) 設備購入費：PCの台数の増設等(30)
	共同研究費等	3,000千円	3,000千円	設備購入費	400,216千円 ~~388,109千円~~	4,384千円	16,327千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,680千円	1,430千円	1,430千円	1,430千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、資産運用収入等

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。
　なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	甲南女子大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文科学総合研究科									
言語・文学専攻 博士前期課程	2	9	―	18	修士（文学）	0.11	平成17年度	兵庫県神戸市東灘区森北町6丁目2番23号	
言語・文学専攻 博士後期課程	3	3	―	9	博士（文学）	0.00	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士前期課程	2	13	―	26	修士（人間科学）	0.69	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士後期課程	3	3	―	9	博士（人間科学）	0.00	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士前期課程	2	9	―	18	修士（人間科学）	0.05	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士後期課程	3	3	―	9	博士（人間科学）	0.22	平成17年度	同上	
看護学研究科									
看護学専攻 博士前期課程	2	5	―	10	修士（看護学）	1.30	平成24年度	同上	
看護学専攻 博士後期課程	3	3	―	3	博士（看護学）	1.66	平成30年度	同上	
〈AC対象学部等〉									
医療栄養学部						1.01			
医療栄養学科	4	80	―	80	学士（医療栄養学）	1.01	平成30年度	同上	
文学部						1.17			
日本語日本文化学科	4	80	―	320	学士（日本語日本文化）	1.16	昭和39年度	同上	
英語文化学科	4	120	―	480	学士（英語文化）	1.15	昭和39年度	同上	
多文化コミュニケーション学科	4	70	―	280	学士（学術）	1.18	平成13年度	同上	
メディア表現学科	4	70	―	280	学士（メディア表現学）	1.22	平成18年度	同上	
人間科学部						1.15			
心理学科	4	90	―	360	学士（心理学）	1.16	平成13年度	同上	
総合子ども学科	4	150	―	570	学士（教育学）	1.09	平成18年度	同上	
文化社会学科	4	80	―	320	学士（社会学）	1.21	平成13年度	同上	
生活環境学科	4	80	―	320	学士（生活環境学）	1.17	平成13年度	同上	
看護リハビリテーション学部						1.05			
看護学科	4	100	―	400	学士（看護学）	1.04	平成19年度	同上	
理学療法学科	4	60	―	240	学士（理学療法学）	1.06	平成19年度	同上	

大学の名称	－								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
－	－	－	－人	－	－	－	－	－	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。
・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。
・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

５　教員組織の状況

＜医療栄養学部　医療栄養学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	宇佐美　眞 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 臨床医学概論 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療倫理※ チームケア論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	寺尾　純二 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 食品学総論 食品学各論 食品機能科学※ 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	木戸　康博 ＜平成32年４月＞	栄養管理学 ライフステージ栄養学 栄養生理学 応用栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	講師	木戸　康博 ＜平成31年４月＞	栄養管理学 ライフステージ栄養学
専	教授	柴田　克己 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 生物有機化学 生化学 生化学実験 基礎栄養学 基礎栄養学実験 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	春木　　敏 ＜平成30年４月＞	栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育演習 栄養教育実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学校栄養教育論 学校栄養教育実践法 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習
専	教授	堀田　博 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 微生物学 分子生物学 免疫学 微生物学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	天野　信子 ＜平成30年４月＞	管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	宇佐美　眞 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 臨床医学概論 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療倫理※ チームケア論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	寺尾　純二 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 食品学総論 食品学各論 食品機能科学※ 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	木戸　康博 ＜平成32年４月＞	栄養管理学 ライフステージ栄養学 栄養生理学 応用栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	講師	木戸　康博 ＜平成31年４月＞	栄養管理学 ライフステージ栄養学
専	教授	柴田　克己 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 生物有機化学 生化学 生化学実験 基礎栄養学 基礎栄養学実験 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	春木　　敏 ＜平成30年４月＞	栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育演習 栄養教育実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学校栄養教育論 学校栄養教育実践法 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習
専	教授	堀田　博 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 微生物学 分子生物学 免疫学 微生物学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	天野　信子 ＜平成30年４月＞	管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	准教授	川畑　球一 ＜平成30年４月＞	化学の基礎 生化学実験 食品機能科学※ 食品衛生学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	郡　俊之 ＜平成30年４月＞	栄養情報処理学演習 公衆栄養学 地域栄養活動論 公衆栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 公衆栄養学臨地実習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	東根（高野谷）裕子 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 調理学 調理学実習Ⅱ 応用調理学実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	藤井　映子 ＜平成30年４月＞	臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療･地域･福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅰ 多職種コミュニケーション論※ 病棟栄養管理学実習
専	講師	戸田　明代 ＜平成30年４月＞	臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学演習※ 臨床栄養学実習Ⅱ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅰ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅲ 給食の運営校外実習 多職種コミュニケーション論※ チームケア論
専	講師	橋本　理恵 ＜平成30年４月＞	管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療リスクマネジメント※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	吉原　勢津子 ＜平成30年４月＞	臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学演習※ 医療･地域･福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅱ 給食経営管理論臨地実習 多職種コミュニケーション論※
専	助教	小川　亜紀 ＜平成30年４月＞	生物学の基礎 生化学実験 応用栄養学実習 栄養教育実習 公衆栄養学実習
専	助教	西本　幸子 ＜平成30年４月＞	生物学の基礎 解剖学・組織学実習 生理学実習 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	准教授	川畑　球一 ＜平成30年４月＞	化学の基礎 生化学実験 食品機能科学※ 食品衛生学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	郡　俊之 ＜平成30年４月＞	栄養情報処理学演習 公衆栄養学 地域栄養活動論 公衆栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 公衆栄養学臨地実習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	東根（高野谷）裕子 ＜平成30年４月＞	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 調理学 調理学実習Ⅱ 応用調理学実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	藤井　映子 **＜平成31年４月＞**	臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療･地域･福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅰ 多職種コミュニケーション論※ 病棟栄養管理学実習
専	講師	戸田　明代 ＜平成30年４月＞	臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学演習※ 臨床栄養学実習Ⅱ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅰ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅲ 給食の運営校外実習 多職種コミュニケーション論※ チームケア論
専	講師	橋本　理恵 **＜平成31年４月＞**	管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療リスクマネジメント※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	吉原　勢津子 ＜平成30年４月＞	臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学演習※ 医療･地域･福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅱ 給食経営管理論臨地実習 多職種コミュニケーション論※
専	助教	小川　亜紀 ＜平成30年４月＞	生物学の基礎 生化学実験 応用栄養学実習 栄養教育実習 公衆栄養学実習
専	助教	西本　幸子 ＜平成30年４月＞	生物学の基礎 解剖学・組織学実習 生理学実習 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	助教	吉岡　泰淳 ＜平成30年４月＞	化学の基礎 微生物学実験 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験
兼担	教授	森　由紀 ＜平成30年４月＞	大学を知るA 大学を知るB
兼担	教授	神野　富一 ＜平成30年４月＞	文学入門 日本文学史概説
兼担	教授	原田　隆司 ＜平成30年４月＞	社会学概論
兼担	教授	中野　加都子 ＜平成30年４月＞	生活環境学概論
兼担	教授	前川　幸子 ＜平成30年４月＞	看護学の世界
兼担	教授	池内　佳子 ＜平成30年４月＞	女性の生涯と健康
兼担	教授	八木　範彦 ＜平成30年４月＞	リハビリテーション入門 健康に生きる 女性と運動
兼担	教授	馬場　伸彦 ＜平成30年４月＞	メディア表現入門 女子学
兼担	教授	磯　弘治 ＜平成30年４月＞	ヨーロッパの文化
兼担	教授	森田　浩一 ＜平成30年４月＞	海外学習マネジメント 海外演習A 海外演習B 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼担	教授	李 殷娥 ＜平成30年４月＞	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼担	教授	水原　幸夫 ＜平成31年４月＞	教育心理学
兼担	教授	湯淺　章子 ＜平成30年４月＞	インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ
兼担	教授	伊藤　浩充 ＜平成32年４月＞	医療倫理※ チームケア論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	助教	吉岡　泰淳 ＜平成30年４月＞	化学の基礎 微生物学実験 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験
兼担	教授	森　由紀 ＜平成30年４月＞	大学を知るA 大学を知るB
兼担	教授	神野　富一 ＜平成30年４月＞	文学入門 日本文学史概説
兼担	教授	原田　隆司 ＜平成30年４月＞	社会学概論
兼担	教授	中野　加都子 ＜平成30年４月＞	生活環境学概論
兼担	教授	八木　範彦 ＜平成30年４月＞	リハビリテーション入門 健康に生きる
兼担	教授	馬場　伸彦 ＜平成30年４月＞	メディア表現入門 女子学
兼担	教授	森田　浩一 ＜平成30年４月＞	海外学習マネジメント 海外演習A 海外演習B 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼担	教授	李 殷娥 ＜平成30年４月＞	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼担	教授	水原　幸夫 ＜平成31年４月＞	教育心理学
兼担	教授	湯淺　章子 ＜平成30年４月＞	インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ
兼担	教授	伊藤　浩充 ＜平成32年４月＞	医療倫理※ チームケア論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	丸　光惠 ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	教授	赤井　悟 ＜平成31年４月＞	教育方法論（中高・養・栄） 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習 教職実践演習（栄養教諭）
兼担	准教授	吉田　有里 ＜平成30年４月＞	経済学概論
兼担	准教授	高橋　真央 ＜平成30年４月＞	ボランティア論
兼担	准教授	松村　俊和 ＜平成30年４月＞	生態学入門
兼担	准教授	林　照子 ＜平成30年４月＞	保健概論
兼担	准教授	濵口　郁枝 ＜平成30年４月＞	調理学実習Ⅰ
兼担	准教授	前田　勇子 ＜平成32年４月＞	医療リスクマネジメント※
兼担	准教授	瀬藤　乃理子 ＜平成32年４月＞	医療リスクマネジメント※
兼担	准教授	川勝　邦浩 ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	准教授	脇坂　豊美 ＜平成32年４月＞	医療倫理※ チームケア論
兼担	准教授	岩瀬　貴美子 ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	准教授	ウォント 盛 香織 ＜平成30年４月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼担	准教授	米崎　里 ＜平成30年４月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼担	准教授	山本　存 ＜平成30年４月＞	健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	丸　光惠 ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	教授	赤井　悟 ＜平成31年４月＞	教育方法論（中高・養・栄） 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習 教職実践演習（栄養教諭）
兼担	准教授	吉田　有里 ＜平成30年４月＞	経済学概論
兼担	准教授	高橋　真央 ＜平成30年４月＞	ボランティア論
兼担	准教授	松村　俊和 ＜平成30年４月＞	生態学入門
兼担	准教授	林　照子 ＜平成30年４月＞	保健概論
兼担	教授	濵口　郁枝 ＜平成30年４月＞	調理学実習Ⅰ
兼担	准教授	前田　勇子 ＜平成32年４月＞	医療リスクマネジメント※
兼担	准教授	川勝　邦浩 ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	准教授	脇坂　豊美 ＜平成32年４月＞	医療倫理※ チームケア論
兼担	准教授	岩瀬　貴美子 ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	教授	山本　存 ＜平成30年４月＞	健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	軽部　勝一郎 ＜平成31年４月＞	教育原理（中高・養・栄）
兼担	講師	藪崎　淳子 ＜平成30年４月＞	アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング
兼担	講師	木村　朱晶 ＜平成30年４月＞	日本文化史A 日本文化史B 美術史概説A 美術史概説B
兼担	講師	岸田　さだ子 ＜平成30年４月＞	ホスピタリティ入門
兼担	講師	田中　幹大 ＜平成30年４月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ 言語学入門 社会言語学入門
兼担	講師	Andrew Eglinton ＜平成30年４月＞	英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼担	講師	山下　尚子 ＜平成30年４月＞	英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼担	講師	Ann Mayeda ＜平成30年４月＞	英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼担	講師	竹内　さをり ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	講師	金延　重光 ＜平成30年４月＞	教職論（中高・養・栄）
兼任	講師	西座　由紀 ＜平成31年４月＞	思考力トレーニング

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	軽部　勝一郎 ＜平成31年４月＞	教育原理（中高・養・栄）
兼担	講師	藪崎　淳子 ＜平成30年４月＞	アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング
兼担	講師	田中　幹大 ＜平成30年４月＞	言語学入門 社会言語学入門
兼担	講師	竹内　さをり ＜平成33年４月＞	チームケア論
兼担	講師	金延　重光 ＜平成30年４月＞	教職論（中高・養・栄）
兼担	准教授	服部　容子 ＜平成30年４月＞	看護学の世界
兼担	准教授	山本　綾子 ＜平成30年４月＞	女性と運動
兼担	教授	河﨑　晃一 ＜平成30年４月＞	日本文化史A 日本文化史B
兼担	講師	森本　智子 ＜平成30年４月＞	日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	西座　由紀 ＜平成31年４月＞	思考力トレーニング

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	森本　智子 ＜平成30年４月＞	日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	桑原　英之 ＜平成30年４月＞	哲学入門 医療倫理※
兼任	講師	浅野　貴彦 ＜平成30年４月＞	倫理学入門
兼任	講師	寺田　憲弘 ＜平成30年４月＞	宗教学入門
兼任	講師	栗川　直子 ＜平成30年４月＞	心理学概論A
兼任	講師	田沢　晶子 ＜平成30年４月＞	心理学概論B
兼任	講師	三浦　俊介 ＜平成31年４月＞	民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	内記　理 ＜平成31年４月＞	考古学概論A 考古学概論B
兼任	講師	渡部　陽子 ＜平成31年４月＞	日本史概説Ⅰ
兼任	講師	島﨑　未央 ＜平成31年４月＞	日本史概説Ⅱ
兼任	講師	東川　始比古 ＜平成30年４月＞	日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	中谷　和人 ＜平成30年４月＞	文化人類学入門
兼任	講師	本多　忠紀 ＜平成30年４月＞	生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	吉本　隆光 ＜平成30年４月＞	物理学の基礎 数学の基礎
兼任	講師	浅見　佳世 ＜平成30年４月＞	自然環境学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	桑原　英之 ＜平成30年４月＞	哲学入門 医療倫理※
兼任	講師	浅野　貴彦 ＜平成30年４月＞	倫理学入門
兼任	講師	寺田　憲弘 ＜平成30年４月＞	宗教学入門
兼任	講師	田沢　晶子 ＜平成30年４月＞	心理学概論B
兼任	講師	三浦　俊介 ＜平成31年４月＞	民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	内記　理 ＜平成31年４月＞	考古学概論A 考古学概論B
兼任	講師	渡部　陽子 ＜平成31年４月＞	日本史概説Ⅰ
兼任	講師	東川　始比古 ＜平成30年４月＞	日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	中谷　和人 ＜平成30年４月＞	文化人類学入門
兼任	講師	本多　忠紀 ＜平成30年４月＞	生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	吉本　隆光 ＜平成30年４月＞	物理学の基礎 数学の基礎

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	高田　将志 ＜平成31年４月＞	自然地理学
兼任	講師	内藤　葉子 ＜平成30年４月＞	女性史
兼任	講師	平田　真知子 ＜平成30年４月＞	女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田　いりあ ＜平成31年４月＞	国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原　桃音 ＜平成31年４月＞	女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口　雅子 ＜平成31年４月＞	女性と身体
兼任	講師	Reyhan Pataer ＜平成30年４月＞	アジアの文化
兼任	講師	河西　瑛里子 ＜平成30年４月＞	現代ヨーロッパ事情
兼任	講師	田中　雅一 ＜平成30年４月＞	現代アジア事情
兼任	講師	太田　務 ＜平成30年４月＞	音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島　郁 ＜平成30年４月＞	音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋　薫 ＜平成30年４月＞	オルガン音楽（構造） オルガン音楽（器楽） オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野　眞紀 ＜平成31年４月＞	日本の文化（茶道） 日本の文化（華道）
兼任	講師	藤井　由香里 ＜平成31年４月＞	キャリアのためのマナー
兼任	講師	二木　一夫 ＜平成31年４月＞	キャリアのための時事問題

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	高田　将志 ＜平成31年４月＞	自然地理学
兼任	講師	上埜（平田）真知子 ＜平成30年４月＞	女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田　いりあ ＜平成31年４月＞	国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原　桃音 ＜平成31年４月＞	女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口　雅子 ＜平成31年４月＞	女性と身体
兼任	講師	Reyhan Pataer ＜平成30年４月＞	アジアの文化
兼任	講師	河西　瑛里子 ＜平成30年４月＞	ヨーロッパの文化
兼任	講師	田中　雅一 ＜平成30年４月＞	現代アジア事情
兼任	講師	太田　務 ＜平成30年４月＞	音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島　郁 ＜平成30年４月＞	音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋　薫 ＜平成30年４月＞	オルガン音楽（構造） オルガン音楽（器楽） オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野　眞紀 ＜平成31年４月＞	日本の文化（茶道） 日本の文化（華道）
兼任	講師	滝尻（藤井）由香里 ＜平成31年４月＞	キャリアのためのマナー
兼任	講師	二木　一夫 ＜平成31年４月＞	キャリアのための時事問題

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	前田　美樹 ＜平成30年４月＞	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	石倉　とよみ ＜平成30年４月＞	情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	藤井　宏子 ＜平成30年４月＞	情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	野中　容子 ＜平成30年４月＞	情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ ビジネス情報実習
兼任	講師	米田　真理 ＜平成31年４月＞	情報メディア実習Ⅰ 情報メディア実習Ⅱ
兼任	講師	松村　雄樹 ＜平成30年４月＞	生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	安藤　啓司 ＜平成30年４月＞	生理学 生理学実習
兼任	講師	岩川　精吾 ＜平成31年４月＞	薬理学
兼任	講師	宇賀　昭二 ＜平成30年４月＞	公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	大﨑　博之 ＜平成31年４月＞	病理学
兼任	講師	鴨志田　伸吾 ＜平成31年４月＞	病理学
兼任	講師	濵口　雅行 ＜平成31年４月＞	運動生理学
兼任	講師	三木　明徳 ＜平成30年４月＞	解剖学 解剖学・組織学実習
兼任	講師	宮澤　靖 ＜平成33年４月＞	病棟栄養管理学
兼任	講師	柳　　元和 ＜平成31年４月＞	保健医療福祉学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	前田　美樹 ＜平成30年４月＞	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
		野中　容子 ＜平成30年４月＞	ビジネス情報実習
兼任	講師	米田　真理 ＜平成31年４月＞	情報メディア実習Ⅰ 情報メディア実習Ⅱ
兼任	講師	松村　雄樹 ＜平成30年４月＞	生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	安藤　啓司 ＜平成30年４月＞	生理学 生理学実習
兼任	講師	岩川　精吾 ＜平成31年４月＞	薬理学
兼任	講師	宇賀　昭二 ＜平成30年４月＞	公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	大﨑　博之 ＜平成31年４月＞	病理学
兼任	講師	鴨志田　伸吾 ＜平成31年４月＞	病理学
兼任	講師	濵口　雅行 ＜平成31年４月＞	運動生理学
兼任	講師	三木　明徳 ＜平成30年４月＞	解剖学 解剖学・組織学実習
兼任	講師	宮澤　靖 ＜平成33年４月＞	病棟栄養管理学
兼任	講師	柳　　元和 ＜平成31年４月＞	保健医療福祉学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	勝井　伸子 ＜平成32年４月＞	臨床栄養英語
兼任	講師	會澤　久仁子 ＜平成32年４月＞	医療倫理※
兼任	講師	松川　絵里 ＜平成32年４月＞	医療倫理※
兼任	講師	大橋　範子 ＜平成32年４月＞	医療倫理※
兼任	講師	島田　希 ＜平成31年４月＞	教育原理（中高・養・栄）
兼任	講師	小田　義隆 ＜平成31年４月＞	教育制度論（中高・養・栄）
兼任	講師	広瀬　悠三 ＜平成31年４月＞	道徳教育の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	中西　匠 ＜平成31年４月＞	特別活動の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	秋山　麗子 ＜平成31年４月＞	生徒指導論
兼任	講師	南部　眞理子 ＜平成32年４月＞	教育相談（中高・養・栄）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	勝井　伸子 ＜平成32年４月＞	臨床栄養英語
兼任	講師	會澤　久仁子 ＜平成32年４月＞	医療倫理※
兼任	講師	松川　絵里 ＜平成32年４月＞	医療倫理※
兼任	講師	大橋　範子 ＜平成32年４月＞	医療倫理※
兼任	講師	島田　希 ＜平成31年４月＞	教育原理（中高・養・栄）
兼任	講師	小田　義隆 ＜平成31年４月＞	教育制度論（中高・養・栄）
兼任	講師	広瀬　悠三 ＜平成31年４月＞	道徳教育の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	中西　匠 ＜平成31年４月＞	特別活動の指導法（中高・養・栄）
兼任	講師	秋山　麗子 ＜平成31年４月＞	生徒指導論
兼任	講師	南部　眞理子 ＜平成32年４月＞	教育相談（中高・養・栄）
兼任	**講師**	**野原　留美** ＜平成30年４月＞	**女性の生涯と健康**
兼任	**講師**	**榎本　恭弘** ＜平成30年４月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	**講師**	**栢木　敦子** ＜平成30年４月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	**講師**	**玄元　清子** ＜平成30年４月＞	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼担	**講師**	**Parisa Mehran** ＜平成30年４月＞	英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	講師	Bernard Plett ＜平成30年４月＞	英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼担	講師	Bradley Quinn ＜平成30年４月＞	英語会話Ⅰ 英語会話Ⅱ
兼任	講師	金　桂仙 ＜平成30年４月＞	情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	堀田　陽子 ＜平成30年４月＞	情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	吹田　のり子 ＜平成30年４月＞	情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	今村信隆 ＜平成30年４月＞	美術史概説A 美術史概説B
兼任	講師	佐藤　勝秀 ＜平成30年４月＞	ホスピタリティ入門
兼任	講師	中尾　美月 ＜平成30年４月＞	心理学概論A
兼任	講師	渡辺　祥子 ＜平成31年４月＞	日本史概説Ⅱ
兼任	講師	小川　みどり ＜平成30年４月＞	自然環境学入門
兼任	講師	林　葉子 ＜平成30年４月＞	女性史
兼任	講師	林　雅彦 ＜平成30年４月＞	現代ヨーロッパ事情

・　設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【平成３０年度】

・自己都合により、藤井映子准教授の就任が平成30（2018）年４月から平成31（2019）年４月に遅延。（藤井映子准教授担当科目において、平成30（2018）年度開講科目は無し。）
・自己都合により、橋本理恵講師の就任が平成30（2018）年４月から平成31（2019）年４月に遅延。（平成30（2018）年度、橋本理恵講師の担当科目「基礎ゼミⅠ」（前期）、「基礎ゼミⅡ」（後期）は、複数担当科目であり、また、「管理栄養士入門」（前期）は、２名の教員で共同しているため、支障はない。）
・「看護学の世界」兼担･教授、前川幸子から兼担・准教授、服部容子に変更。
・「女性と運動」兼担･教授、八木範彦から兼担・准教授、山本綾子に変更。
・「日本文化史A」「日本文化史B」兼担･講師、木村朱晶から兼担・教授、川﨑晃一に変更
・「日本語リテラシーⅠ」「日本語リテラシーⅡ」兼任･講師、森本智子から兼担・講師、森本智子に変更。
・「ヨーロッパの文化」兼担･教授、磯弘治から兼任・講師、河西瑛里子に変更。
・「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任･講師、石倉とよみから兼任･講師、金桂仙に変更。
・「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任･講師、藤井宏子から兼任･講師、堀田陽子に変更。
・「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任･講師、野中容子から兼任･講師、吹田のり子に変更。
・「女性の生涯と健康」兼担･教授、池内佳子から兼任・講師、野原留美に変更。
・「医療リスクマネジメント」兼担･教授、瀬藤乃理は担当しない。（本科目は本学部専任教員と兼担教員２名で開講する。）
・「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼担･准教授、ウォント 盛 香織から兼任･講師、榎本恭弘に変更。
・「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼担･准教授、米崎　里から兼任･講師、栢木敦子に変更。
・「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼担･講師、田中幹大から兼任･講師、玄元清子に変更。
・「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼担･講師、Andrew Eglintonから兼任･講師、Parisa Mehranに変更。
・「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼担･講師、山下　尚子から兼任･講師、Bernard Plettに変更。
・「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼担･講師、Ann Mayedaから兼任･講師、Bradley Quinnに変更。
・「美術史概説A」「美術史概説B」兼担･講師、木村朱晶から兼任･講師、今村信隆に変更
・「ホスピタリティ入門」兼任･講師、岸田さだ子から兼任･講師、佐藤勝秀に変更
・「心理学概論A」兼任･講師、栗川直子から兼任･講師、中尾美月に変更
・「日本史概説Ⅱ」兼任･講師、島﨑未央から兼任･講師、渡辺祥子に変更
・「自然環境学入門」兼任･講師、浅見佳世から兼任･講師、小川みどりに変更
・「女性史」兼任･講師、内藤葉子から兼任･講師、林葉子に変更
・「現代ヨーロッパ事情」兼任･講師、河西瑛里子から兼任･講師、林雅彦に変更

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）ー①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）ー②　専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ａ）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｂ）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（Ｃ）
6	5	3	3	17	5	4	2	3	14	6	5	3	3	17
(5)	(5)	(3)	(3)	(16)						［０］	［０］	［　０　］	［　０　］	［０］

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には，「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に，教員審査を受審済みであり，完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）ー③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（Ｂ））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（Ｃ））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	6 名	9 名

（注）・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成３０年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお,職位等によって定年年齢が異なる場合には,職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）ー④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{17}{17} = \boxed{100}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑤　現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況（B）}} = \frac{6}{14} = \boxed{42.85}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）ー①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

「該当なし」

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし						

合計（Ｄ）				後任補充状況の集計（Ｅ）								
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）ー②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合，赤字にて記入するとともに，
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

「該当なし」

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし						

合計（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｇ）								
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」
に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー③　上記（３）ー①　・　（３）ー②　の合計

「該当なし」

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）								
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（３）ー④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)ー③合計(D)+(F)}{(2)ー②設置時の計画(A)} = \frac{0}{17} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし						

合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況		未履行事項についての実施計画
設　置　時 （平成29年11月）	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	留意事項	現在、学部開設初年次であるため、教員組織編成の適正化は履行できていない。今後、完成年度以降に向けて適正な人事計画を行っていく。 （平成30（2018）年度）	未履行	教育研究の継続性を踏まえ、完成年度後の教員配置の適正化を以下の通り図っていく計画である。 完成年度後、本学部の定年退職者の補充は、退職する教員の専門領域を考慮して、同一の職位または同一の職位以上の若手教員を採用し、教員配置の適正化を図る。採用する若手教員は、教授の場合は、教育研究能力を最も重要視して採用するが、60歳以下の教員を想定している。内部の既存教員の昇格の場合には、昇格前の同じ職位の若手教員の補充も、同時に行う計画である。

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

７　その他全般的事項

＜医療栄養学部　医療栄養学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

［甲南女子大学全学FD委員会］

学長を委員長とする全学FD委員会では、教育・学修効果を高めることを目的に、全学部学科を横断してさまざまな活動を展開している。

［医療栄養学科FD委員会］

学科FD部会教員を中心に、４月より活動している。若手教員の資質向上を目指すとともに、管理栄養士課程である本学科の系統立てた科目内容の確認や授業方法の改善などを行っていく計画である。現在、学科内教員が相互に授業参観を実施し、相互で教育内容の確認を行っている。また、今後は、教員の研究報告会を定例で行っていく計画である。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成29（2017）年度における全学FD委員会の開催は、全３回実施した。教員の参加状況は、構成員10名に対して平均90%の出席率であった。医療栄養学科FD委員会については、構成員16名全員参加で、平成30（2018）年４月に初回の委員会を開催した。

第１回　平成29（2017）年５月24日	・平成29年度FD委員会活動計画（案）について ・FD事業としての新任者研修の検討について
第２回　平成29（2017）年７月５日	・授業公開について ・FD講演会について
第３回　平成30（2018）年２月28日	・平成29年度FD委員会事業評価について ・第３次中期計画最終評価について ・平成30（2018）年度FD講演会実施計画について ・平成30（2018）年度新任教員研修会について ・学科FD活動報告書作成について

［医療栄養学科FD委員会］

第１回　平成30（2018）年４月18日	平成30年度活動計画（案）について
第２回　平成30（2018）年４月21日	学部教員研修実施

ｃ　委員会の審議事項等

［甲南女子大学全学FD委員会］

（1）全学的な教育改善のための施策に関する事項

（2）教員の職能開発に関する事項

（3）ワーキング・グループに関する事項

（4）その他委員会が必要と認めた事項

［学科FD委員会］

現在策定中である。

② 実施状況

ａ 実施内容

[甲南女子大学全学FD委員会]（平成29（2017）年度）

・教育の質向上に関連しての研修会の実施

・授業公開（全11科目、平成29（2017）年６月・７月実施）

・全学FD委員会開催

・教育・研究・運営に関する自己評価

[医療栄養学科FD委員会]

・学部教員研修

・授業参観

ｂ 実施方法

[甲南女子大学全学FD委員会]（平成29（2017）年度）

・外部講師及び内部講師による研修会を実施

[医療栄養学科FD委員会]

・管理職者（事務職）による研修会の実施

・本学部専攻科目について相互に授業を参観し、今後、意見交換を行う。

ｃ 開催状況（教員の参加状況含む）

[甲南女子大学全学FD委員会]（平成29（2017）年度）

・11月実施の全学FD研修会（テーマ：「人を対象とする研究における「倫理」について」を開催、出席率は、全学平均で22%のであった。

[医療栄養学科FD委員会]

・学部教員研修会については、全員参加（100%）の出席率であった。
・授業参観については、今後学科FD委員会にて意見交換が行われる予定である。

【SD活動について】（平成29（2017）年度）

SD研修については、「組織力の向上」を目的として、大学職員に必要な能力及び資質の向上を図るために、研修を実施している。具体的には、OJT（On the Job Training)を基盤として、年齢別、階層別に研修を実施している。研修内容についても、「業務改善」、「メンタルヘルス」、「チームビルディング」、「ロジカルシンキング」など、幅広いテーマについて外部講師を招聘し、実施している。その他、外部機関を利用した研修として、「経営研修」、「女性リーダー育成研修」、「教職員能力開発研修」などにも参加し、他大学とも交流を図りながら、必要な知識・技術の習得し、資質向上に向けて、SD活動の強化・充実を図っている。

ｄ 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

全学FD委員会では、年度末に全専任教員を対象とした「教員による教育・研究・運営に関する自己評価」を実施し、授業や教育内容の教授方法、評価についての課題を見出し、具体的な改善を図っている。また、学生対象に実施している「授業評価アンケート」を参考にしながら、個々の研究活動についても自己評価を行い、次年度に向けての方向性を見出すように取り組んでいる。これらは、学部内で共有され、相互に評価できるようなシステムが形成されている。

SD研修についても、研修を通じた取り組みを具体的に日々の業務に反映させた形で取り組まれており、効果が見受けられる。今後も学内外の研修等で、大学職員として必要な能力・資質の向上に努めていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ 実施の有無及び実施時期

当該アンケート調査は、毎年、前期及び後期の各セメスターの最終授業日より少し前の授業時間　内に実施している。選択式回答欄のほかに自由記述欄を設け、学生が自由に意見を記入しやすうよう、無記名回答ととしている。選択式のアンケートでは、共通科目、専門科目における評価を５段階で評価するようにしている。

ｂ 教員や学生への公開状況，方法等

アンケート結果は、科目単位、個人単位で集計データ及び自由記述部分の記載内容について、専任教員、兼任教員を問わずすべての授業担当教員に対してフィードバックを行っている。大学全体、学科別、科目区分別に集計を行い、これらに全データを教員閲覧可能して公開している。
また、学生への公開としては、平成25（2013）年度から、「教員自己評価票」に「学生による授業評価に対する所感」及び「授業や実習の工夫、改善への取組」の各記載欄を加え、この内容を授業評価アンケート結果と関連づけて、大学WEBサイトにおいて学部単位の所感を公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本年平成30（2018）年４月に81名の新入生を迎え入れて、本学部（学科）は始動した。
現時点ではまだ、教育・研究の成果に対する具体的な評価を行うことはできかねるが、就学意欲の向上を目的に、本学部（学科）のカリキュラムポリシー、アドミッションポリシー、教育理念、そして養成する人材像について、入学前に配布の資料、入学後のオリエンテーション及び基礎ゼミ等で、繰り返しその説明を行ってきた。
と同時に、管理栄養士の資格取得を目指すため必要となる学問体系を、主体的に学修する手法として少人数のクラス担任制で教育・指導にあたる、丁寧な支援体制を整えている。
また、教員については、本学部はやや高年齢に偏りがみられるが、学部の将来を担う若手教員の教育・研究の促進が図れるような形でFD活動を活性化する計画であり、着実な実践を図っている。一例を挙げれば、若手教員の授業を参観して教授法についてフィードバックするなど、FD活動の活性化にむけて始動している。
なお、本年４月に就任予定の准教授１名と講師１名の就任が、来年平成31（2019）年４月に遅延することとなったが、准教授においては、今年度担当科目はなく、また講師においても教員が複数名配置されている科目及び共同科目が担当であるため、学生に不利益が生じることないよう現員の教員で補完に努めている。
今後も、本学部（学科）では設置計画を着実に履行すべく、弛まぬ努力と熱意をもって教育・指導し、より一層の学生確保と教育研究に邁進していく。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を平成２７年度に受け、平成28年３月に公表している。

ｂ　公表方法

大学ホームページ上で公開（平成28年３月）

③　認証評価を受ける計画

平成27年度に実施済みであり、次回（平成34）を予定し、大学評価資料収集編纂等会議を組織し、準備を整えている。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「②　自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表（予定）の有無　（　有　・　無　）

ｂ　公表（予定）有の場合の公表（予定）時期　（　平成３０年　６月　30日　）

（注）・　「ａ　ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・　「ｂ　公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ　ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。